



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月13日

上場会社名 東亜道路工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 1882 URL <https://www.toadoro.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森下 協一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 仲村 直規

TEL 03-3405-1812

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	41,047	6.9	38		39		975	
2019年3月期第2四半期	38,407	11.9	744		656		562	

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 707百万円 (%) 2019年3月期第2四半期 463百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	192.38	
2019年3月期第2四半期	110.90	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	82,242	40,598	48.0
2019年3月期	89,813	40,537	43.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 39,516百万円 2019年3月期 39,422百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期				120.00	120.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)				120.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	108,000	4.2	5,300	45.1	5,300	42.2	4,300		848.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	5,220,023 株	2019年3月期	5,220,023 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	151,823 株	2019年3月期	151,608 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	5,068,301 株	2019年3月期2Q	5,069,246 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	1
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期キャッシュフロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報)	8
(重要な後発事象)	9
3. その他	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益が全体として高い水準を維持し、雇用・所得環境の改善が続くなかで、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、米・中の貿易摩擦や緊迫する中東情勢による世界経済の下振れリスクの増大等により、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主要事業であります道路建設業界におきましては、公共投資、民間設備投資共に堅調に推移しているものの、原材料価格、人件費等の上昇の影響や企業間の熾烈な受注競争など、経営環境は引き続き厳しい状況のもと推移いたしました。

このような状況下におきまして、当社グループの当第2四半期連結累計期間における受注高は、51,173百万円（前年同四半期連結累計期間比0.9%減少）となり、売上高は41,047百万円（前年同四半期連結累計期間比6.9%増加）となりました。

損益につきまして、営業損失は38百万円（前年同四半期連結累計期間、営業損失744百万円）、経常利益は39百万円（前年同四半期連結累計期間、経常損失656百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は975百万円（前年同四半期連結累計期間、親会社株主に帰属する四半期純損失562百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①建設事業

当第2四半期連結累計期間における受注高は34,349百万円（前年同四半期連結累計期間比5.0%減少）となりました。完成工事高は、24,224百万円（前年同四半期連結累計期間比5.8%増加）となり、セグメント損失は138百万円（前年同四半期連結累計期間、セグメント損失470百万円）となりました。

②建設材料等の製造販売・環境事業等

当第2四半期連結累計期間における売上高は16,823百万円（前年同四半期連結累計期間比8.5%増加）、セグメント利益は1,032百万円（前年同四半期連結累計期間、セグメント利益646百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、82,242百万円となり、前連結会計年度末と比較して7,570百万円の減少となりました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等が10,770百万円減少、未成工事支出金が5,058百万円増加したこと等によります。

負債合計は、41,643百万円となり、前連結会計年度末と比較して7,631百万円の減少となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金等が5,457百万円、未払法人税等が452百万円、独占禁止法関連損失引当金が3,269百万円、長期・短期借入金が1,501百万円減少、未成工事受入金が4,234百万円増加したこと等によります。

純資産合計は、40,598百万円となり、前連結会計年度末と比較して61百万円の増加となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を975百万円計上し、株主配当金608百万円を支払ったことと、その他有価証券評価差額が356百万円減少したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期の業績予想につきましては、アスファルト等の原材料価格の動向が不透明ではありますが、建設事業において受注、出来高は順調に推移しており、建設事業、建設材料等の製造販売・環境事業等ともに第3四半期以降におきましても、順調な進捗が見込まれるため、現時点におきましては、2019年7月30日に発表いたしました業績予想の内容に変更はございません。今後の業績推移に応じて修正が必要になった場合は適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	20,419	18,718
受取手形・完成工事未収入金等	31,176	20,405
未成工事支出金	8,793	13,851
商品及び製品	711	634
仕掛品	154	83
材料貯蔵品	1,363	1,552
その他	1,601	2,045
貸倒引当金	△257	△232
流動資産合計	63,963	57,059
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,313	12,402
機械装置及び運搬具	26,176	26,543
土地	12,131	12,060
リース資産	823	738
建設仮勘定	1	62
その他	2,195	2,261
減価償却累計額	△32,969	△33,685
有形固定資産合計	20,672	20,383
無形固定資産	546	508
投資その他の資産		
投資有価証券	3,425	2,915
長期貸付金	299	292
退職給付に係る資産	190	376
繰延税金資産	248	263
その他	545	514
貸倒引当金	△78	△71
投資その他の資産合計	4,631	4,291
固定資産合計	25,850	25,182
資産合計	89,813	82,242

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	26,117	20,660
短期借入金	3,303	2,915
1年内償還予定の社債	96	48
未払法人税等	805	353
未成工事受入金	5,647	9,881
完成工事補償引当金	48	48
工事損失引当金	72	126
独占禁止法関連損失引当金	3,269	-
その他	2,980	2,201
流動負債合計	42,341	36,235
固定負債		
社債	60	60
長期借入金	4,450	3,336
繰延税金負債	574	232
再評価に係る繰延税金負債	1,062	1,046
退職給付に係る負債	436	418
資産除去債務	54	63
その他	296	250
固定負債合計	6,934	5,407
負債合計	49,275	41,643
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,584	7,584
資本剰余金	6,957	6,962
利益剰余金	22,932	23,334
自己株式	△363	△364
株主資本合計	37,110	37,516
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,739	1,383
土地再評価差額金	692	657
退職給付に係る調整累計額	△119	△41
その他の包括利益累計額合計	2,312	1,999
非支配株主持分	1,115	1,082
純資産合計	40,537	40,598
負債純資産合計	89,813	82,242

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	38,407	41,047
売上原価	35,496	37,428
売上総利益	2,910	3,619
販売費及び一般管理費	3,654	3,657
営業損失(△)	△744	△38
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	68	115
貸倒引当金戻入額	83	6
その他	38	40
営業外収益合計	195	166
営業外費用		
支払利息	44	40
金融手数料	38	25
その他	23	22
営業外費用合計	106	88
経常利益又は経常損失(△)	△656	39
特別利益		
固定資産売却益	15	6
独占禁止法関連損失引当金戻入額	-	1,085
特別利益合計	15	1,092
特別損失		
固定資産売却損	-	0
固定資産除却損	25	30
特別損失合計	25	30
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△666	1,101
法人税等	△138	81
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△527	1,020
非支配株主に帰属する四半期純利益	34	45
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△562	975

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△527	1,020
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41	△356
土地再評価差額金	-	△35
退職給付に係る調整額	23	78
その他の包括利益合計	64	△312
四半期包括利益	△463	707
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△497	662
非支配株主に係る四半期包括利益	34	45

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△666	1,101
減価償却費	949	1,098
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△62	△31
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△134	54
独占禁止法関連損失引当金の増減額(△は減少)	△136	△3,269
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△19	△91
有形固定資産除却損	9	0
受取利息及び受取配当金	△73	△119
支払利息	44	40
持分法による投資損益(△は益)	△2	△1
有形固定資産売却損益(△は益)	△15	△6
売上債権の増減額(△は増加)	13,169	10,770
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△3,917	△5,058
たな卸資産の増減額(△は増加)	△361	△40
仕入債務の増減額(△は減少)	△7,749	△5,315
未払消費税等の増減額(△は減少)	△857	△488
未成工事受入金の増減額(△は減少)	2,592	4,234
その他	△666	△791
小計	2,100	2,084
利息及び配当金の受取額	73	119
利息の支払額	△43	△42
法人税等の支払額	△1,104	△692
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,025	1,469
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,397	△895
有形固定資産の売却による収入	18	8
無形固定資産の取得による支出	△160	△20
投資有価証券の取得による支出	△45	△6
貸付けによる支出	△477	△554
貸付金の回収による収入	596	559
その他	△6	△29
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,473	△937

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△393	△107
長期借入れによる収入	2,400	-
長期借入金の返済による支出	△1,400	△1,394
社債の償還による支出	△48	△48
自己株式の取得による支出	△2	△0
配当金の支払額	△506	△608
非支配株主への配当金の支払額	△18	△19
その他	△114	△55
財務活動によるキャッシュ・フロー	△84	△2,233
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△532	△1,701
現金及び現金同等物の期首残高	22,298	20,419
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,765	18,718

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	22,896	15,510	38,407
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5	682	688
計	22,902	16,192	39,095
セグメント利益又は損失(△)	△470	646	175

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	175
セグメント間取引消去	18
全社費用(注)	△938
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△744

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	24,224	16,823	41,047
セグメント間の内部売上高 又は振替高	22	469	491
計	24,247	17,292	41,539
セグメント利益又は損失(△)	△138	1,032	893

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	893
セグメント間取引消去	34
全社費用(注)	△966
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△38

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

事業別受注・売上・次期繰越高

区 分			前第2四半期連結累計期間 2018年4月1日 2018年9月30日		当第2四半期連結累計期間 2019年4月1日 2019年9月30日	
			金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
前期繰越高	建設事業	舗装工事	23,436	83.4	27,477	75.6
		土木工事	4,665	16.6	8,878	24.4
		計	28,102	100.0	36,356	100.0
	製造販売・環境事業等		—	—	—	—
	合 計		28,102	100.0	36,356	100.0
受注高	建設事業	舗装工事	25,459	49.3	24,952	48.8
		土木工事	10,683	20.7	9,397	18.3
		計	36,142	70.0	34,349	67.1
	製造販売・環境事業等		15,510	30.0	16,823	32.9
	合 計		51,653	100.0	51,173	100.0
売上高	建設事業	舗装工事	18,257	47.5	17,867	43.5
		土木工事	4,639	12.1	6,356	15.5
		計	22,896	59.6	24,224	59.0
	製造販売・環境事業等		15,510	40.4	16,823	41.0
	合 計		38,407	100.0	41,047	100.0
次期繰越高	建設事業	舗装工事	30,638	74.1	34,562	74.4
		土木工事	10,709	25.9	11,919	25.6
		計	41,348	100.0	46,481	100.0
	製造販売・環境事業等		—	—	—	—
	合 計		41,348	100.0	46,481	100.0